

令和5年度

## ＼区民の皆さまの声を聞きました／

# 「戸塚区区民意識調査」の結果がまとまりました

戸塚区では、区民の皆さまの声を区政運営の参考とさせていただくため、令和5年6月に区民意識調査を実施しました。

このたび、調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

調査結果報告書や概要版は区ホームページや区役所（9階93番窓口）で閲覧できます。

【URL】<https://www.city.yokohama.lg.jp/totsuka/kusei/tokei/ishiki/reiwa5nendotyousa.html>

### ◇調査概要◇

調査対象：戸塚区内に居住する18歳以上の男女4,000人（外国籍区民60人を含む）

抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出

調査方法：調査票を郵送、回答は郵送又はインターネット

調査期間：令和5年6月19日（月）～7月12日（水）

回収数等：2,169件（回収率54.2%）



区HP

## ◆主な調査結果

●暮らしやすいと感じている方<sup>※1</sup> **新規** 75.5% ●戸塚区に住み続けたいと思っている方<sup>※2</sup> 76.1%

※1 「暮らしやすい」・「どちらかという暮らしやすい」の回答の合計  
※2 「住み続けたい」・「どちらかといえば住み続けたい」の回答の合計

・「暮らしやすいと感じている方」と「住み続けたいと思っている方」については、どちらも75%以上と高い割合となり、多くの方に暮らしやすいと感じていただいています。

●家庭における防災対策としてトイレパックの準備は約4割が実施 **新規**

・「水の備蓄（64.0%）」や「食糧の備蓄（55.0%）」は半数以上が実施しているという結果となりました。  
・「トイレパック（携帯トイレ）の準備（42.6%）」や「家具類の転倒防止（36.8%）」は約4割の方が対策している結果となり、一層の啓発が必要であることが分かりました。

●スマートフォンやタブレットの所有率は約9割 **新規**

・88.3%の方がスマートフォンやタブレットを持っているという結果となりました。  
年代別では、10代～60代で95%を超え、70代では82.2%、80代以上では55.3%でした。  
・全年代で、「電話（92.8%）」、「LINEなどによるメッセージの送受信（89.3%）」、「写真撮影・二次元バーコードの読取（88.7%）」と、基本的な機能がよく活用されており、デジタル化が進んでいます。

●今後、戸塚区が取り組むべき重要<sup>※3</sup>なもの **新規**（上位5項目）

※3 「重要」・「やや重要」の回答の合計

- ①「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備（84.0%）」
- ②「地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援（82.2%）」
- ③「病院・診療所などの医療機関の充実（81.1%）」
- ④「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実（76.6%）」
- ⑤「地域による防犯パトロール・防犯灯の設置・防犯講習会などの防犯対策への支援（75.8%）」

「住み続けたい」と考えている人が多いこともあり、安全・安心に暮らせるまちづくりを求め、声が多く寄せられました。

お問合せ先

戸塚区区政推進課長 雨堤 久美 Tel 045-866-8320